

第2回協議会 提案内容への対応状況

No.	種別	提案内容（要約）	ビジョンへの反映状況等	
1	全体 （章構成）	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョン全体を通して、山口市における課題、施策、主な取組、具体的な目標までの流れがよくわからない。 ・これまでの10年間の取組の総括やアンケート調査の分析結果について整理し、ビジョンへの反映状況が分かるような記載ができないか。 	【修正】 <ul style="list-style-type: none"> ・第1章に、ビジョンの構成が分かるように、図を追記しました。 	P5
			【修正】 <ul style="list-style-type: none"> ・第2章に、「2-1 山口市の現状」「2-2 市民アンケート調査結果」「2-3 前ビジョンの目標達成状況」のそれぞれについて、まとめを追記しました。 また、その分析を行い、「2-4 森林・林業をめぐる山口市の状況分析及び課題」として、山口市における課題を整理し、第4章「4-1 施策の体系」に「本市の課題（1～7）」を追記しました。 	P11、P15、P17 P18、P25
2	全体 （文言）	<ul style="list-style-type: none"> ・「伐って、使って、植える」という表現を、「伐って、使って、植えて、育てる」という林野庁の表現に統一してはどうか。 	【修正】 <ul style="list-style-type: none"> ・林野庁の表現を踏襲し、「伐って、使って、植えて、育てる」という表現に修正しました。 	P18、P26
3	第1章 目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョン策定の目的の部分に、「森林の機能が失われていくことで、それを放置するとこういうリスクがあるからこのビジョンが必要」というような文言を追記してはどうか。 	【修正】 <ul style="list-style-type: none"> ・第1章「1-2 目的」に下記の文言を追記しました。 「森林は、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、木材を始めとする林産物の供給等の多面的機能を有しており、市民生活や経済に大きく貢献していますが、一方で維持管理が行き届かない森林が増加すると、山地災害や洪水等、生活を脅かす災害発生の危険度が高まります。」 	P3
4	第2章 山口市の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・「境界明確化事業」の実施や、森林譲与税など、大きな事業環境の変化については、第2章の課題に併せて記載が必要ではないか。 	【説明】 <ul style="list-style-type: none"> ・「森林環境譲与税」については、第1章「1-1(2)社会情勢等の変化」と「1-2 目的」に譲与税の活用について記載しています。 ・「境界明確化事業」については、個別施策であるため、第4章「4-2-1(1)森林情報の整備促進」の主な取組内容として個別施策を掲載しています。 	P2～3 P26
5	第2章 山口市の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・森林経営計画認定森林面積の評価を○（年度によっては目標を達成）としていますが、表の下にある注釈の説明が判りづらいため、達成している年度の値を評価値として記載し、注釈にはその旨を記載してはどうか。 	【修正】 <ul style="list-style-type: none"> ・「森林経営計画認定森林面積」と「森林セラピー体験者数」の2項目の実績値については、目標を達成した年度とその年度の数値を記載しました。 	P16
6	第3章 基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・基本方針の1つである森林活用に対応する多面的機能について、数をそろえてデザインを整えてはどうか。 	【修正】 <ul style="list-style-type: none"> ・「森林活用」に、「快適環境形成」と「生物多様性保全」を追記しました。 	P21
7	第4章 施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・施策と目標値が対応するような形で整理が必要ではないか。 	【修正】 <ul style="list-style-type: none"> ・第4章「4-2 施策の内容」の構成を、それぞれの「基本戦略」、「主な取組内容」を記載した後に、「今後10年間の具体的な目標」として目標値を記載する形に修正しました。 	P26～P41
8	第4章 施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・項目毎にそれぞれ、具体的な取組を記述すると、規模感の異なる取組が複数乱立しがちであるため、10年の長期のスパンの間に、複数にまたがる目標に貢献できる事業や方向性を示してはどうか。 	【説明】 <ul style="list-style-type: none"> ・ビジョンは具体的な事業計画について示すものではなく、大まかな方向性を示すとともに、その中で実施していく主な取組を示すものであるため、その規模感は様々なものになります。 ・実際に事業を進める上では、複数にまたがる目標に貢献できる事業となることを意識しながら、施策を展開しています。 	—
9	第4章 施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・林業従事者が大きく減少していることに対し、主な取組内容が消極的すぎるので、市がアクションを起こすような書きぶりにして積極的に取り組んではどうか。 	【修正】 <ul style="list-style-type: none"> ・下記の通り、文言を修正しました。 旧：林業就業の希望があった際は、市内で意欲的に活動している林業事業者とのマッチングを行うなど、新規就業者の定着を進めます。 新：国の緑の雇用事業や地域おこし協力隊制度などを活用しながら、新規就業者の確保に努めるとともに、就業希望者と市内の林業事業者とのマッチングを行うなど、新規就業者の定着を進めます。 	P30
10	第4章 施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョンはあくまで大きな枠組みで方針を定めるものであるため、固有の場所の話は個別の計画に記載されるべきではないか。 	【説明】 <ul style="list-style-type: none"> ・固有の場所の名称については、分かりやすいよう例示として記載しています。 	P39、P40

No.	種別	提案内容（要約）	ビジョンへの反映状況等	
11	第4章 施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> 森林セラピー等を行う活動の場で、設備や看板の老朽化等が進んでいる。今後10年で森林セラピー活動の拡大と推進をしていくために、環境整備についてにぎわい計画の中だけでなく、ビジョンの中でも記載して頂きたい 事業の進展に伴い、拠点施設整備・事業運営を担う法人の発足等、状況に対応した記載への変更が必要である。 	<p>【修正】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下記の通り、ビジョンの文言を修正しました。 <p>旧：森林セラピー活動の中心的な役割を担う「森の案内人」等と連携し、案内人の体制強化や資質の向上を図ることを通して、利用者の多様なニーズに応える「体験プログラム」をはじめとする森林セラピー活動を進めます。</p> <p>新：森林セラピー活動の中心的な役割を担う「森の案内人」等と連携し、案内人の体制強化や資質の向上、森林セラピー基地の整備を通して、利用者の多様なニーズに応える「体験プログラム」をはじめとする森林セラピー活動を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジョンは具体的な事業計画について示すものではなく、大まかな方向性を示すものであるため、具体的な内容については、施策の中で進めていきたいと考えています。 	P39
12	第4章 施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> 緑の少年隊については、この10年間の活動拡大も確認できず、事業主体である県においても活発な促進はなされていない。事業主体である県のホームページ等を確認すると、そもそもの活動目的が校庭の水やり等緑化活動であり、「森林を守り育てる」旨の記載は、やや書きすぎと考えられる。郷土愛を醸成する森林活用の取組として記載するには、活動の実態が乏しく、記述する内容としては不足していると思われる。 	<p>【修正】</p> <p>「緑の少年隊の活動促進」に関する記載内容を、「児童や生徒等の体験学習の促進」に内包する形で整理しました。</p>	P40
13	第4章 施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> 2025年問題により現在ボランティア団体において活動している人数、活動規模等急速に縮小していくことが予想され、時代の変化に対応し、課題に見合った支援が必要と考える。 森林ボランティア団体への支援については、財政的支援のみならず、ネットワーク支援・ノウハウ支援等様々な形が考えられる。特にその担い手への支援については、いわゆるボランティア指導の専門家による人材育成支援が必要である。 	<p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジョンは具体的な事業計画について示すものではなく、大まかな方向性を示すものであるため、ご指摘の内容については、「森林ボランティア等の活動促進」の項目で記載している担い手の連携・支援に内包しており、具体的な内容については、施策の中で進めていきたいと考えています。 	—
14	第4章 施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> 里山の再生に向けた活動の担い手となるように連携・支援とあるが、「担い手となるように連携・支援」という観点での具体的な取組はないか。 	<p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的には、自治会等による森林公園の維持管理への参画支援や、企業等が取り組む山口県森林整備等Co2削減認証制度への参画支援に取り組んでいます。 	—
15	第4章 施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> 山口県で産出した木材を、県外で製材する事例も多いため、そういう材について定義づけができないか。 	<p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジョンではなく「山口市建築物における木材の利用の促進委関する基本方針」において定めているものであるため、新ビジョンへの反映は困難ですが、今後、大きな需要に対する供給の仕組づくりなどにより、需給バランスがとれる体制が整いましたら、「山口市建築物における木材の利用の促進委関する基本方針」の改定を検討してまいります。 	P52
16	第5章 各主体の役割	<ul style="list-style-type: none"> 連携体制についての記述は、10年前の記述とほぼ同一であり、時代の変化、取組の進展を全く加味していません。発展の10年を謳う以上、10年間の取組の中で、試みられた連携等の取組を示すとともに、今後の10年間で取り組むべき推進体制の構築について、方向性やスケジュールを記載してはどうか。 特に、連携体制における各主体の変化や、時代の要請を加味する必要ではないか。 	<p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第5章では、施策を達成するために必要な解決策の方向性として、「各主体が各々で取り組むのではなく、お互いの長所や特性を活かして協力しましょう」という大まかなものを示しています。連携体制の構築の取組は、市がスケジュールや方向性をもって事業のように進めていくイメージのものではなく、各主体間が各々の事業を進めるうえで共通認識として持っておいていただきたい内容を示しています。 45ページから46ページに示しているのは、各主体に期待する役割であり、時代の変化で役割自体に変化があるわけではないと考えていますので、現行ビジョンの記載を踏襲しており、新たに運用が求められる森林経営管理制度については、期待する役割を新たに追記しています。 	P44～P46
17	第5章 各主体の役割	<ul style="list-style-type: none"> 各主体の役割の中では、舵取り役として市の役割は非常に大きなものがある。この10年間の市の推進体制の変化（林業振興課→農業振興課→農林整備課）についてもいずれかに記載してはどうか。 	<p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジョンは、今後10年間の森林・林業政策の基本方針を示すものであるため、市内部の組織改編による体制の変遷の記載については、検討しておりません。 	—
18	第6章 具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> 木材の利用拡大に関する目標が、素材生産量しかない。実際の市内産木材の使用量など、川下側の指標を目標として取り入れられないか。 	<p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の木材の使用量や販売量・額などは、集計したものがいないため、川下側の指標を目標として取り入れることは困難な状況ですが、実際の事業では、山口市内産材の産出から利用までを通して、木材の利用拡大を図ってまいります。 	—
19	その他	<ul style="list-style-type: none"> 素案に記載されていませんが、森林ボランティアの団体数・人数等規模等など、県や市民活動支援センターの登録数等により現状を把握することが必要ではないか。 	<p>【説明】</p> <p>山口市で把握している数値は下記の通りです。</p> <p>森林ボランティア団体数：20 森林環境活動チッパー貸出団体：14</p>	—
20	その他	—	<p>参考資料に、山口市森林・林業ビジョン改定検討協議会について追記しました。</p>	P54